

6/39
朝日

介護の現場に もつと余裕を

介護福祉士

(愛知県 45)

認知症の方もいます。

介護職員の離職が深刻な問題となっています。その原因は「優しさ」だけでは対応できない、過酷な職場環境にあると思います。例えば夜勤の場合、1人で20人の利用者のお世話をすることもあります。歩行不安定な利用者の介助には転倒防止のために付き添うことが必要ですが、そうした時にトイレ介助の「ホールが重なること」もあり、対応に苦慮します。また、現状が理解できずに混乱し、介助する職員に手を出される

私自身、利用者に寄り添う介護を目指しながら、コールが頻繁に鳴る時などは口調が厳しくなることもあります。「優しい」性格の同僚が精神的に追い込まれてしまつたこともあります。

利用者の一人ひとりに寄り添える、余裕をもつた人員配置が介護の現場に必要です。以前のような「拘束」や「薬漬け」の介護に戻してはいけません。職員の待遇を改善することは、利用者との「生活の質」向上にもつながるはずです。